

### 3章 政治家編

2012年  
晴れて  
国会議員に！

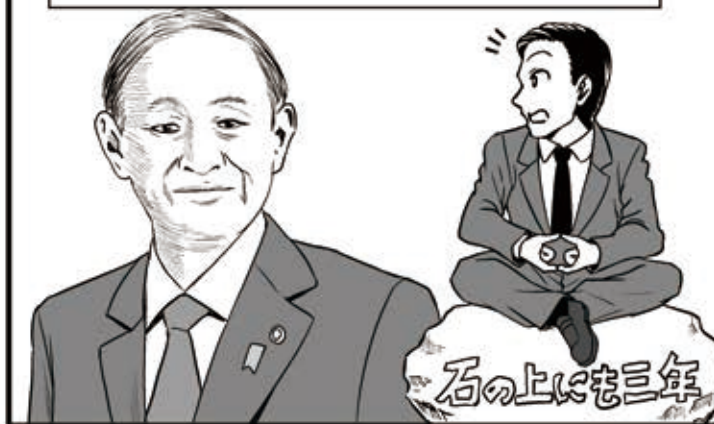
しかし野党議員の  
立場ではなかなか  
政策は形に  
なりませんでした



そこで新たに  
無所属で立候補  
したものの落選



選挙の直前のある時  
以前から活動を評価してくれていた  
当時の菅義偉官房長官より自民党への  
入党のお誘いを頂きました



耳障りの  
良いことを  
言うだけでは  
有権者の期待を  
裏切ることにな  
ってしまう

そのうえ  
政権を担うと  
期待されていた  
当時の所属政党  
自体が消滅して  
しまいました



その後3年間浪人  
することになるも  
弁護士には戻らず  
貧困の中でも  
政治活動を継続

自民党には  
問題のある部分も  
存在すると理解  
しつつ

自らの政策を  
実現するために  
入党を決断  
しました



自民党の議員になったおかげで以前から実現したかった様々な政策が実現できました

・犯罪被害者の  
経済的支援の拡充

・誹謗中傷対策

・男性育休取得の  
推進

・共同親権など

また政務官としても多くの官僚と共同作業で様々な政策を実現してきました

・GIGAスクール構想の実現  
(コロナ禍で一年で  
タブレットを普及)

・小学校の少人数学級

・東京オリンピックの開催  
(クラスターを起こさず  
安全に運営)

・科学技術予算確保の  
ための10兆円ファンドの  
創設など

政策というものは自分が一人がいくら熱く思っているもそれだけでは形になりません

他の議員や官僚と連携して共同作業することで物事を進めていくことが大切なのです

議員として政策を追求していくことの責任は重大ですがやればやるほど形になるので非常に充実した日々を過ごしています